



薬師寺伽藍主事 後藤様よりの激励



照明をたよりに夜間練習



練習の成果を披露



気合いを入れて疾走



＜ 出場メンバー ＞

指揮者：田村 侑史
1 番員：米田 侑司
2 番員：横田 高志
3 番員：吉川 良宏
補助員：渋谷 真二

第 30 回 奈良県消防操法大会 2024. 8. 24

今回の大会には、西部方面隊所属分団より選抜されたメンバーで合同チームを組み「小型ポンプ操法の部」へ出場、県大会に向け、猛暑が続き中、薬師寺駐車場をお借りし、5月からの約3か月の間に2回、早朝や夜間に集まり練習を重ねてきました。大会当日まで約2週間となった8月7日には激励会が行われ、選手ひとりひとりのモチベーションも高まり、良い訓練の成果を発揮すべく迎えた大会本番は、8月24日午後より橿原運動公園大駐車場にて行われました。



みんな笑顔で がんばりました！



ポンプをしっかり沈めて

出場選手 & 後方支援部隊の皆さん、本当にお疲れさまでした。



おつかれさまっ！ ハイタッチ！

奈良市消防局では奈良市民向けに「救命入門コース」や各種「救命講習」を定期的実施しています。

【奈良市消防局 救急課】

☎ 0742-35-1106

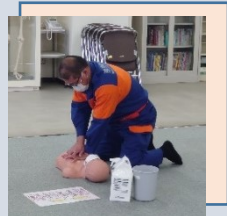
受付時間：平日 9 時 00 分～17 時 00 分

(土・日・祝日及び年末年始は受付できません)

申込締切：講習 10 日前まで

応急手当定期講習会

～救急車がくるまでにできること～



くのでしこ新聞



奈良市消防団だより

「ポンプ操法大会はしめ式」が執り行われ、県大会本番へ向けての練習がスタート！

発行 奈良市消防団
〒630-8145
奈良市八条五丁目 404-1
奈良市消防局 総務課内
☎ 0742-35-1199
編集人 奈良市消防団 広報指導分団 増村 映里子

我が分団 自慢の「人」

東部方面隊 狹川分団 部長 松原 一



私はトラックドライバーをしています。仕事柄、配送で色々な場所に行き先々で消防団の詰所を見ます。大きな詰所を見ると羨ましく思い、ホースが干してあると何かあったのかと、考える事もあります。

休日は田畑の世話や草刈りに追われますが、幼馴染の分団長と 18 歳から共に消防団活動に取り組んでいます。過疎が進む地域で大変ではありますが、生まれ育った町の防災活動を通じ地域貢献が出来るように頑張っています。

組んでいます。過疎が進む地域で大変ではありますが、生まれ育った町の防災活動を通じ地域貢献が出来るように頑張っています。

～消防団員募集中～

できることから始めよう！



＜入団に関するお問い合わせ＞

奈良市消防局総務課内

TEL. 0742-35-1199

各地域の

【消防団】

【広報指導分団】

【学生消防分団】

【地域支援消防分団】



奈良市消防団 HP
二次元バーコード



夜間練習もまず整列から

令和6年7月22日、柳生郵便局近くの広場に柳生ラッパ隊の合同練習が行われました。柳生ラッパ隊の成り立ちは、いまとなっては不明ですが、昔はラッパ専用の団員が所属していたそうです。現在のラッパ隊は柳生分団員が務めており、分団内を6部隊に分け、各部隊からの精鋭メンバーによって構成されています。日々、部隊ごとに練習を行い、例年は出初式や若草山焼きへの出動を見据え、年末に全部隊での合同練習を行っています。冬の練習では、「冷えて唇がうまく震わせられなかったり寒さとの闘いです」と話してくれました。ラッパはトランペットと異なり音階を変えるバルブはなく、息の吹き込みかたや唇の震わせかたで「ド・ト・タ・テ・チ」の5音を

若草山焼きでおなじみ！ 柳生ラッパ隊

鳴らせ演奏します。音をだせるまでに数日かかり、中には1ヶ月程かかる人もいます。柳生ラッパ隊の練習は、お互いに励まし合うことで、結果も深まるということです。夜間の練習については、部隊ごとの練習はもとより全体練習を行う広場の周辺にも民家があり、市街地から離れ、広域にわたるその地域性により、万が一の災害時に即時対応する消防団活動を重ね、必要不可欠な存在であるという認識のもと、住民の皆さんには多大なご支援を頂いているため、苦情もでないとのこと。これからも地域の方々と協力体制を保ちつつ、活動の継続ができる良いなと感じました。



継続は力なり！
～ 歴史を紡ぐ ～



皆で音を重ねて



辞令交付式

2024.4.21



今回の辞令交付式では、式典後に新入団員グループと分団長・副分団長グループに分かれ、それぞれ規律訓練が行われました。

～ 子どもから大人まで 体を動かし 楽しく学ぼう！ ～ 防災のこと・救命のこと



体操で覚える防災

令和6年8月4日、富雄公民館にて「とみなんキッズ夏まつり」が開催され、女性防災クラブのメンバーと一緒に防災啓発活動を行いました。広報指導分団メンバーは子どもたちと一緒に体を動かし、「ちびレンジャー」を行いました。このイベントだけでなく、学校や幼稚園、自治会などの集まりに赴き、応急手当・救命講習、消火器の取り扱い説明、防災紙芝居や体操などを行っています。各活動メニューの内容は、所要時間など、消防団のホームページに掲載されています。ご覧いただけます。

今年夏本番になる前から猛暑日続きで、熱中症警戒アラートが危険とわかれるほど。そんな中、日本各地で地震の発生や台風による風雨の被害など、避難所生活に余儀なくされる方々の体調管理も難しくなります。いざという時のために防災への備えを意識すると共に、生活環境、体調管理についても普段から整えるよう心がけて、大切な日々を過ごしたいと思います。

編集後記



活動メニュー
詳細はこちら



防災紙芝居

令和6年5月3日、皐月晴れの青空のもと、ロートフィールドにて「GW こども祭り」が開催されました。奈良市消防団のブースでは、各種消防車両の展示が行われ、展示ブースでは防災リュックの紹介を行いました。参加型イベントでは水消火器による消火体験や子ども用防火服の着装体験を実施し、「なりきり消防隊員」の子どもたちによる消火活動も大成功！

こいのぼりとともに さらなる高みへ！



大人気のはしご車も展示



炎の的にめがけて

参加の親子連れは様々なブースをまわりながら楽しそうに過ごしていました。

奈良市消防団を応援！ 登録の店の詳細は

こちらから

消防団を応援したい
お店を募集！

